

教科 芸術 科目 音楽Ⅲ

單位數： 2 單位

教科 芸術 の目標：

【思考力、判断力、表現力等】創造的な表現を工夫したり、芸術のよさや美しさを深く味わったりすることができる。

【学びに向かう力、人間性等】生涯にわたり芸術を愛好する心情を育み、感性を高め、心豊かな生活や社会を創造していく態度を養い、豊かな情操を培う。

科目 音楽Ⅲ の目標：

	単元の具体的な指導目標	指導項目・内容	表現			鑑賞	評価規準	知	思	態	配 当 時 数
			歌	器	創						
1 学 期	A 歌唱 課題を解決する力	○指導事項・発声の基礎・楽典 (楽譜の見方) ○教材・校歌・平易な合唱曲	○				【知識・技能】発声の構造を理解し、正しい音程、リズムで歌うことができる 【思考・判断・表現】校歌の歌詞や旋律の関わりを知覚し、それらの働きを感じながら自己のイメージをもって歌唱表現を工夫している 【主体的に学習に取り組む態度】発声の仕方に関心をもち、主体的に歌唱の学習に取り組む	○	○	○	6
	B 器楽 コミュニケーション能力 様々な変化へ対応する能力 課題を解決する力 段取りを組んで取り組む力	○指導事項・ヴァイオリン基礎 ○教材・きらきら星等	○				【知識・技能】ヴァイオリンの構造と奏法を理解し、正しく弾くことができる 【思考・判断・表現】音楽を形づくる要素を知覚し、それらの働きを感じながら自己のイメージをもって器楽表現を工夫している 【主体的に学習に取り組む態度】ヴァイオリン演奏に関心をもち、主体的に器楽の学習に取り組もうとしている	○	○	○	8
	C 鑑賞 書く力 課題を解決する力	○指導事項・楽器・音楽の分析的な鑑賞 ○教材・西洋音楽の流れ等				○	【知識・技能】音楽の要素を知覚し、曲想や表現上の効果と音楽の構造との関わりを理解して音楽を分析的に鑑賞することができる 【思考・判断・表現】音楽を形づくる要素を知覚し、それらの働きを感じながら音楽のよさや美しさを自ら味わって聴いている 【主体的に学習に取り組む態度】音楽の仕組みに関心をもち、主体的に鑑賞の学習に取り組む	○	○	○	6
	D ソルフェージュ 課題を解決する力 段取りを組んで取り組む力	○指導事項・楽典の基礎 ○教材・コンコーネ等	○				【知識・技能】楽典の基礎を理解し、正しいリズムや音で歌うことができる 【思考・判断・表現】音楽を形づくる要素を知覚し、それらの働きを感じながら自己のイメージをもって表現を工夫している 【主体的に学習に取り組む態度】ソルフェージュに関心をもち、主体的に器楽の学習に取り組もうとしている	○	○	○	10
2 学 期	E 器楽 コミュニケーション能力 様々な変化へ対応する能力 課題を解決する力 段取りを組んで取り組む力	○指導事項・ヴァイオリン演奏 ○教材・等	○				【知識・技能】コードの押さえ方を理解し、正しく弾くことができる 【思考・判断・表現】音楽を形づくる要素を知覚し、それらの働きを感じながら自己のイメージをもって器楽表現を工夫している 【主体的に学習に取り組む態度】ギター演奏に関心をもち、主体的に器楽の学習に取り組もうとしている	○	○	○	10
	F ソルフェージュ 課題を解決する力 段取りを組んで取り組む力	○指導事項・楽典の基礎 ○教材・コンコーネ等	○				【知識・技能】楽典の基礎を理解し、正しいリズムや音で歌うことができる 【思考・判断・表現】音楽を形づくる要素を知覚し、それらの働きを感じながら自己のイメージをもって表現を工夫している 【主体的に学習に取り組む態度】ソルフェージュに関心をもち、主体的に器楽の学習に取り組もうとしている	○	○	○	8
	G 歌唱 コミュニケーション能力 課題を解決する力 段取りを組んで取り組む力	○指導事項・芸術歌曲 ○教材・Die Forelle等	○				【知識・技能】曲想と音楽の構造や文化的背景などとの関わりについて理解し、正しい音程、リズムで歌うことができる 【思考・判断・表現】芸術歌曲の歌詞や旋律の関わりを知覚し、それらの働きを感じながら自己のイメージをもって歌唱表現を工夫している 【主体的に学習に取り組む態度】芸術歌曲に	○	○	○	10
3 学 期	H 歌唱 コミュニケーション能力 様々な変化へ対応する力 課題を解決する力 段取りを組んで取り組む力	○指導事項・混声合唱 ○教材・任意の合唱曲 ○一人1台端末の活用 等	○				【知識・技能】創意工夫を生かした音楽表現をするために必要な技能を身に付け、正しい音程、リズムで歌うことができる 【思考・判断・表現】歌詞や旋律の関わりを知覚し、それらの働きを感じながら自己のイメージをもって歌唱表現を工夫している 【主体的に学習に取り組む態度】合唱に関心をもち、主体的に歌唱の学習に取り組もうと	○	○	○	10
	I 鑑賞 書く力 課題を解決する力	○指導事項・様々な音楽 ○教材・音楽の魅力を言葉で伝える等				○	【知識・技能】音楽の要素を知覚し、曲想や表現上の効果と音楽の構造との関わりを理解して音楽を分析的に鑑賞することができる 【思考・判断・表現】音楽を形づくる要素を知覚し、それらの働きを感じながら音楽のよさや美しさを自ら味わって聴いている 【主体的に学習に取り組む態度】音楽の仕組みに関心をもち、主体的に鑑賞の学習に取り組む	○	○	○	4
											合計
											72